

総務常任委員会

総務常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

◆白河市特別職の非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

農林水産省の「鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための施策を実施するための基本的な指針」の改正により、市長が委嘱している有害鳥獣捕獲隊員が非常勤の公務員として身分保障されることに伴い、活動報酬を支給するため、所要の改正をしようとするものです。

◆白河市税条例の一部を改正する条例

国税に係る全ての処分等について理由付記を行うこととされたことを受けて、地方税に関する不利益処分等についても、理由を提示することとする地方税法の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、所要の改正をしようとするものです。

平成24年度

一般会計補正予算

当委員会に係る主な歳出補正は次のとおりです。

東日本大震災復興交付金基金積立金
3億4507万9千円

東日本震災復興交付金基金積立金を活用した事業は、どのようなものがあるのか。

道路事業、災害公営住宅整備事業、地域コミュニティ集会所整備事業、震災復興記念公園整備事業、市営住宅解体事業の5事業である。

小田川財産区特別会計
補正予算(第2号)

歳入歳出補正総額は14万8000円となり、歳入歳出予算総額は2058万円となりました。

平成25年度一般会計予算

インターネット公売を行う対象物件について

差し押さえした車などの動産と土地建物など不動産を考えている。

録音機能付きの電話機購入について

不当な要求や発言をする者への対応策、防御策として、収税課に3台、課税課に1台を購入する。

中学生向けの白河市総合計画概要版の印刷製本について

一般市民向けとして作成する概要版を基本に、よりわかりやすいものとする。

（付託されたその他の議案）

白河市公告式条例の一部を改正する条例

白河市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例

白河市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

白河市手数料条例の一部を改正する条例

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について

白河市職員の退職手当支給に関する条例等の一部を改正する条例

平成24年度白河市大屋財産区特別会計予算(第2号)

平成24年度白河市樋ヶ沢財産区特別会計予算(第1号)

平成24年度白河市土地造成事業特別会計予算(第1号)

平成25年度白河市大屋財産区特別会計予算

平成25年度白河市樋ヶ沢財産区特別会計予算

平成25年度白河市土地造成事業特別会計予算

付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

行政調査

本委員会は、去る2月13日から14日にかけて、次の先遣地に委員を派遣し、行政調査を行ないました。

※新潟県三条市

電子自治体への取組みについて

「子育て支援」や「職員の出退勤管理」、「図書資料の貸し出しサービス」などに住基カードを利用しているとのことでした。

また、住基カードの交付手数料は、無料となっていました。(白河市は500円)

本市においても、住基カードをいろいろな分野で利用するための調査研究をさらに進めていきます。



新潟県三条市

※新潟県上越市
議会基本条例について



新潟県上越市

本委員会は、議会基本条例について、継続的に調査研究を行い、会津若松市、洲本市に続き、上越市において調査を行ないました。

上越市の条例制定の効果として、委員会中の討議や会派での討議を行うことが増え、議員の資質が高まったとのことでした。

本市議会においても、市民の付託に応えられる議会や議員になるため、議会基本条例は、有効な手法の一つであるとの認識に至りました。

また、この条例を議会の最高規範として制定するかについては、調査研究を進めながら慎重に検討していきます。

市民産業常任委員会

市民産業常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

平成24年度地方卸売市場 特別会計補正予算

歳入歳出それぞれ59万2000円を減額し、予算総額を2425万1000円とするものです。

◆白河市行政センターの設置 条例の一部を改正する条例

白河市旗宿行政センターの施設改築に伴い名称を変更するものです。



改築し名称変更した古閑行政センター（旗宿地内）

◆白河市災害弔慰金の支給等 に関する条例の一部を改正する 条例

政令の改正に伴うものです。

◆白河市地域住民活動支援促進 施設条例の一部を改正する 条例

大信下小屋地区に新たに地域住民活動支援促進施設を設置するためのものです。

◆矢吹町、泉崎村、中島村及び 白河市火葬場協議会からの 脱退について

加入期間の終了のため、当該協議会から脱退するものです。

平成25年度地方卸売市場 特別会計予算

予算総額は、2328万円となり、前年度当初予算と比較して156万3000円の減額となりました。

なお、審議の中で、大手量販店が直接生産者と取引し、市場を通さない流通形態が増えている。さらには直売所の売上も増加しており、これらが要因で市場の取扱量や売上が減少している。今後は市場についてもっと市民の方々にPRし、一般の方が市場の中で品物を購入できるように取り組みを展開したい、との説明がありました。

平成24年度

一般会計補正予算

●産業部関係

問 除染業務委託料はカリ肥料の配布なのか。また、カリ肥料以外に効果的なものはあるのか。

答 市内において作付けの早い地域には作業の関係上3月中に配らないと間に合わないため今回計上した。4月で間に合う地域には新年度予算で対応する。また、吸収抑制資材については、県の農業総合センターでさまざまな効果について検証しているが、今のところカリ肥料が最も効果的だと示されている。

●繰越明許費について

問 工事関係においてコンクリート製品の需要が急激に増加し生産が追いつかず、受注者が製品を発注しても数ヶ月先でないという状況が調達できない状況であったことや、国の大型補正が2月に示されたため繰り越さざるを得なくなったものである。

●市民生活部関係

問 防災訓練の予定について

答 平成25年度は、8月の本市の防災の日に合わせて実施を

計画している。

平成25年度一般会計予算

●産業部関係

問 有害狩猟鳥獣捕獲事業について

答 捕獲報奨の中に新たにイノシシの捕獲に対する報奨を設け、1頭当たり1万円とし、年間を通しての捕獲頭数に応じた報奨とした。また、隊員に対する報酬は年間一人当たり1万5000円で、白河、表郷、大信、東の4地域同一である。

問 公共施設太陽光発電設備導入基本調査委託料について

答 学校や行政センター等、10カ所程度の調査を予定している。専門業者に基礎調査を依頼し、設置場所や発電量等、明確にし、県の補助金等にも対応できるようにしていきたい。

●市民生活部関係

問 市内循環バスについて

答 日常的にバスを必要とする高齢者等の方々の通院や買い物等に利用されており、乗車率も運行当初と比較して2倍以上に上がっている。



表郷、東地域に導入された13人乗り新車両

問 不法投棄廃棄物監視・撤去業務委託料について

答 不法投棄の監視及び撤去については、民間団体に委託しており、平成24年度は約5トンを超えるゴミを回収している。不法投棄の防止対策としては、モラルの向上が重要であるため、広報等により周知をしていきたい。なお、不法投棄を発見した場合は、状況により警察に通報し捜査を依頼している。

問 墓地の除染について

答 墓地については生活空間の一部ととらえており、面的除染の一環として墓地や神社についても除染を進める計画である。

▼付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

教育福祉常任委員会

教育福祉常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

◆白河市教育財産基金条例の一部を改正する条例

教育財産の一部を処分したことに伴うものです。

◆白河市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例

放課後児童クラブの実施日及び実施時間を拡大するため、所要の改正をするものです。

問 預かり時間等の拡大に至った経緯について

答 利用者アンケート調査の結果、多くの利用者が土曜日の預かりや時間延長を希望していたためです。

◆地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

引用する法律の名称の整理を図るため、所要の改正をするものです。

◆白河市新型インフルエンザ等対策本部条例

新型インフルエンザ等対策特別措置法の規定により新型インフルエンザ等対策本部について必要な事項を定めるため、条例を制定するものです。

問 緊急事態宣言について

答 新型インフルエンザ等が国内で発生し、全国的かつ急速なまん延により、国民生活や経済に甚大な影響を及ぼす恐れがある事態に宣言されま

◆白河市国民健康保険条例の一部を改正する条例

葬祭費の額を増額するため、所要の改正をするものです。

◆白河市東風の台運動公園内体育館（東体育館）災害復旧工事請負契約の一部変更について

工事の請負契約の一部変更をするため、議会の議決を得るものです。

◆白河市文化センター及び白河市東文化センターの指定管理者の指定について

指定管理者に公の施設の管理を行わせるため、議会の議決を得るものです。

平成24年度教育財産

特別会計補正予算

歳入歳出補正総額は164万1000円増額となり、歳入歳出予算総額は219万9000円となりました。

平成25年度教育財産

特別会計予算

予算総額は55万7000円となりました。

平成24年度国民健康保険

特別会計補正予算

歳入歳出補正総額は193万25000円減額となり、歳入歳出予算総額は69億6781万5000円となりました。

平成25年度国民健康保険

特別会計予算

予算総額は67億54万7000円となりました。

問 コンビニ収納事業の件数について

答 コンビニで納付する実績が伸びており、1万2133件と見込んで予算計上しました。

平成24年度後期高齢者医療

特別会計補正予算

歳入歳出補正総額は198万21000円減額となり、歳入歳出予算総額は5億162万1000円となりました。

平成25年度後期高齢者医療

特別会計予算

歳入歳出補正総額は2億6000円減額となり、歳入歳出予算総額は4億6000円となりました。

予算総額は5億2627万7000円となりました。

問 後期高齢者医療システム更改導入作業委託料について

答 新年度より市で採用している総合行政システムに組み込むもので、委託料については今後、協議してまいります。

平成24年度介護保険

特別会計補正予算

歳入歳出補正総額は2億607万6000円減額となり、歳入歳出予算総額は45億6661万7000円となりました。

問 保険給付費が2億円減少したことについて

答 震災に伴う資材調達遅れにより、老人福祉施設の増床や老人保健施設への転換が遅れたことが主な原因になっています。

平成25年度介護保険

特別会計予算

予算総額は46億8916万1000円となりました。

問 利用者の動向と認定者について

答 デイサービスなど居宅系の利用者が増えており、認定者数は要支援者が平成23年3月で585人、平成24年3月で634人、要介護者が平成23年3月

で1546人、平成24年3月で2026人となっています。

平成24年度一般会計補正予算

●教育委員会

問 太陽光発電の売電収入について

答 白二小が年額9万1640円、南中が年額6万9960円の収入がありました。

平成25年度一般会計予算

●保健福祉部

問 老人福祉施設再生可能エネルギー導入事業について

答 グリーンニューデイル政策の一環として太陽光発電と蓄電システムを導入する事業で、災害時の介護サービス継続や福祉避難所としての機能を整えることを目的としています。

●教育委員会

問 家庭児童相談員について

答 家庭における育児や児童虐待などの相談を行っており、平成22年度の相談件数は、月平均54・5件であったが、今年度4月から12月までは、月平均108・2件と倍増しているため、1名増員しました。

▼付託された議案は、いずれも原案のとおり可決または同意しました。

建設水道常任委員会

建設水道常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

◆専決処分承認を求めるところについて

除雪に係る経費について緊急に予算措置を必要とし、専決処分したものです。

問 除雪については、平成24年度の教訓を活かし、平成25年度は適切に対応すべきではないか。

答 今後は、除雪の出動基準や判断を見直し、除雪体制を確立していきます。

◆白河市簡易水道条例の一部を改正する条例

五箇、東部、旗宿及び大信簡易水道事業の料金及び加入金を統一するため、所要の改正をするものです。

問 上水道事業と簡易水道事業の統合について

答 水道事業に関しては、国から1市町村1水道事業とする指針が示されているところであり、市としても、平成28年度事業統合に向けて事務を進めています。事業統合することで、災害時等の水のやり繰り等がより円滑になります。また、今回は簡易水道間の料金統一ですが、将来的には上

水道事業との料金統一も考えていかなければなりません。

◆関川窪市営住宅建設事業建築工事請負契約の一部変更について

◆松風の里市営住宅建設事業建築工事請負契約の一部変更について

◆八竜神市営住宅建設事業建築工事請負契約の一部変更について

各市営住宅建設事業建築工事請負契約の工期を変更するものです。

問 市営住宅の今後のあり方について

答 市営住宅の中には、かなり老朽化しているところや、年間多額の借地料を支払っているところなどがあり、これらの市営住宅については、整理していく必要があります。今後は、民間のアパート等の状況を考慮して総合的に判断していきます。

平成24年度公共下水道事業特別会計補正予算

問 管渠（一般事業の郭内・羅漢前雨水幹線改修工事の内容と財政効果について

答 この幹線は、老朽化が激しいが、老朽化対策の補助制

度がなかったことから、これまで、起債事業で改修してきました。今回の国の大型補正予算では、老朽化対策工事についても交付金の対象になることが示されたため、この補正予算を利用して、平成25年度・26年度の2カ年の起債事業による整備計画を前倒しして24年度で対応できます。

平成25年度個別排水処理事業特別会計予算

問 合併浄化槽事業は、環境改善等に効果的な事業であるので、積極的にPRをすべきではないか。

答 広報紙等を通じて、定期的に市民に周知していきます。

平成25年度水道事業会計予算

問 水道料金未納者への対応について

答 水道料金未納者に対しては、給水停止の措置を行います。未納者が料金を支払った場合、または、納付誓約書を提出した場合等に給水停止を解除します。

平成25年度工業用水道事業会計予算

問 工業用水道の供給可能水量について

答 「工業の森・新白河」A、B、C工区合わせて1日当たり6000トンの供給体制をとっています。A、B工区では、1日当たり4000トン供給可能であり、B工区への進出企業である三菱ガス化学株式会社には、その旨を伝えていきます。

平成24年度一般会計補正予算

問 道路新設改良事業に関して、国の大型補正予算を活用するに至る経緯と効果について

答 国の大型補正予算の情報を収集し、通常なかなか予算の取得が難しい、老朽化した道路の舗装修繕やふたのない側溝の整備などの予算を積極的に要望した結果、多額の予算が得られました。このことで、歩行者の安全確保や交通の円滑化を図ることができました。また、県企業局で造成中の「工業の森・新白河」B工区内の市道整備を前倒しして年内完成も可能となります。

平成25年度一般会計予算

問 歴史と伝統を活かしたまちづくり事業の白河歴史教科書作成業務の今後の事業展開について

答 白河歴史教科書は、白河市の歴史等に興味と知識を深めてもらうことを目的に、平成24年度は入門編、25年度は上級編を作成し、市内小中学校及び関係機関へ無料配付します。その後の展開としては、民間事業者やNPO団体等と協力し、「しらかわ検定」事業につなげていきたいと思えます。

問 公営住宅ストック総合改善事業の結城市営住宅解体の工程について

答 結城市営住宅は老朽化しているため、退去した段階で順次、解体を進めています。平成25年度は、1棟4戸分の解体経費を予算計上したもので、現在の入居者との移転交渉が成立すれば、解体を行います。

◆付託された議案は、いずれも原案のとおり承認、可決または同意しました。